

2018年度秋季 大阪大学 言語社会学会・言語文化学会 合同研究発表会
 (大阪大学言語文化学会 第54回大会)2018.10.27(土)

14:20-14:25 共通教育講義棟3階A301 開会の辞 言語文化学会会長(言語文化研究科長) 木村 茂雄							
第1室(共通教育A棟3階301)			第2室(共通教育A棟3階302)			第3室(共通教育A棟3階312)	
14:35-15:05	外国人保護者の家庭内言語教育方針 —母語・母国語・日本語・英語の選択を中心に—		分離不定詞とレトリック —リズムとの関連についてのケーススタディー—		Don DeLillo のZero Kにおけるゼロの逆説		
	発表者:	Pankratova, Snezhanna 日本語日本文化専攻M2	発表者:	福本 広光 言語文化専攻M2	発表者:	松宮 正義 言語社会専攻M2	
	司会:	秦 かおり 言語文化専攻	司会:		言語社会専攻	司会:	里内 克己 言語文化専攻
15:10-15:40	メディアの創造する甲子園の「物語」に関する研究～夏の甲子園大会における朝日新聞の社説の分析を中心に～		精神作用を表す「腹」の比喩的意味の広がりについて— 通時的観察と認知言語学的分析—		中国におけるヤオイの受容状況 —ノルウェーの青春ドラマを例に—		
	発表者:	下田 一成 言語文化専攻M1	発表者:	後藤 秀貴 言語文化専攻D3	発表者:	銭 蕾 言語文化専攻D3	
	司会:		言語社会専攻	司会:		言語社会専攻	
15:50-16:20	ウジェーヌ・アジェの語られないプレ・モダン —「街角の人々」のシリーズを中心に		量的考察の結果をいかに複合動詞の現場指導へ応用するか —学術論文において使用頻度の高い複合動詞を試みとして—		増村保造の映画『卍』におけるレズビアン表象 —谷崎潤一郎の原作小説との比較から—		
	発表者:	久保 和真 言語文化専攻D1	発表者:	高 娟 日本語日本文化専攻D3	発表者:	徐 玉 言語文化専攻M2	
	司会:		言語社会専攻	司会:	Bor Hodošček 言語文化専攻	司会:	
16:25-16:55	生きづらさのオートエスノグラフィー —LGBTのASD(自閉症スペクトラム障害)者—		ITを活用した日韓語学交流授業の事例		映画における「美女と野獣」 —クリストフ・ガンズ版(2014)を中心に		
	発表者:	林 桂生 言語社会専攻	発表者:	呉 恵卿 国際基督教大学	発表者:	西岡 恒男 神戸松蔭女子学院大学非常勤講師	
	司会:		言語社会専攻	司会:		言語文化専攻	
17:00-17:30	英文和訳における女性語の増訳から見られる ジェンダー・アイデンティティの変化 —The Great GatsbyのMyrtleの階級意識をめぐって—						
	発表者:	趙 洋 言語文化専攻D2					
	司会:	伊勢 芳夫 言語文化専攻					
18:00-19:45	懇親会 会場:生協「豊中福利会館4階食堂」 (会費:教員・修了生 3,000円 院生 1,000円 発表者 500円)						